

## 「第三者評価に参加して～事業者からのコメント～」

東 筑 保 育 園

当保育園は、これまで子どもに視点を当て、保護者や地域の方々に信頼される保育園づくりを目指してまいりました。

今回、新保育指針の施行、創設30年を迎えた節目の年を機に、保育及び園全体の取り組みを見直そうという思いで第三者評価に参加いたしました。

### < 第三者評価実施に当たって >

全職員で自己評価を行い、職員一人ひとりの意識の確認を行うことで、保育者一人ひとりが自己の保育を振り返ることができました。また、日々の保育及び園全体の取り組みについては、一つ一つの評価項目に対し丁寧に確認を行い見直すなかで、気づきや見直すべき事を全職員、園全体で確認できたことは、大変有意義な機会であったと思っています。また、自己評価することで見えてきた課題もあります。

### < 評価結果を受けて >

創設当初から受け継がれてきた行事等（特に生活発表会）の見直しの機会を迎えていることは、職員間で話し合っていました。しかし、子どもの思いや保護者の意向を考慮し機を逃していました。しかし、評価委員より、性差の部分でご助言をいただきました。今後、子どもの思いを大切に、保護者の方のご理解を得るよう努力し、職員間で協議検討を行いたいと思います。また、立地条件を生かした地域交流の充実や子ども一人ひとりを大切にした保育、手作り玩具の充実と当園の独自性など全体的に自己評価より高い評価を頂いたことをとても嬉しく思います。職員一同自信につながり、大きな励みになりました。

### < 終わりに >

今まで誠実に取り組んでまいりました保育の営みに高い評価を頂いたことを励みに、今後もこれまでの取り組みをより充実させ、保護者や地域の方々に信頼される保育園づくりを目標に、「子どもの最善の利益」を考え、子どもを取り巻く社会情勢や現状を捉え、更なる保育の質の向上、保育内容並びに施設運営に邁進してまいります。